

## 第 2 表 通関業務取扱件数及び収受額内訳表

全体〔営業所数：\_\_\_\_\_〕

取扱業務	取扱件数	収受額（千円）
輸出申告・積戻し申告		
輸入申告 （予備申告を含む。） 等		
その他		
合計		
通関業務関係資産	事務所 m <sup>2</sup> NACCS 利用可能端末 台	
備考		

営業所別内訳

〔主たる営業所名：\_\_\_\_\_、所在地管轄税関：\_\_\_\_\_〕

取扱業務	取扱件数	収受額（千円）
輸出申告・積戻し申告		
輸入申告 （予備申告を含む。） 等		
その他		
合計		
通関業務関係資産	事務所 m <sup>2</sup> NACCS 利用可能端末 台	
備考		

〔営業所名：\_\_\_\_\_、所在地管轄税関：\_\_\_\_\_〕

取扱業務	取扱件数	収受額（千円）
輸出申告・積戻し申告		
輸入申告 （予備申告を含む。） 等		
その他		
合計		
通関業務関係資産	事務所 m <sup>2</sup> NACCS 利用可能端末 台	
備考		

第 2 表 通関業務取扱件数及び収受額内訳表 (つづき)

[営業所名: \_\_\_\_\_、所在地管轄税関 \_\_\_\_\_]

取扱業務	取扱件数	収受額 (千円)
輸出申告・積戻し申告		
輸入申告 (予備申告を含む。) 等		
その他		
合計		
通関業務関係資産	事務所 m <sup>2</sup> NACCS 利用可能端末 台	
備考		

[営業所名: \_\_\_\_\_、所在地管轄税関 \_\_\_\_\_]

取扱業務	取扱件数	収受額 (千円)
輸出申告・積戻し申告		
輸入申告 (予備申告を含む。) 等		
その他		
合計		
通関業務関係資産	事務所 m <sup>2</sup> NACCS 利用可能端末 台	
備考		

[営業所名: \_\_\_\_\_、所在地管轄税関 \_\_\_\_\_]

取扱業務	取扱件数	収受額 (千円)
輸出申告・積戻し申告		
輸入申告 (予備申告を含む。) 等		
その他		
合計		
通関業務関係資産	事務所 m <sup>2</sup> NACCS 利用可能端末 台	
備考		

- (注) 1. 本表は、通関業者全体及び営業所別に作成してください。また、営業所別内訳の〔 〕内には営業所名及びその所在地を管轄する税関名を記載してください。
2. 「取扱件数」及び「収受額」は、報告の対象期間の通関業務取扱台帳（税関様式 B 第 1170 号）に計上のもを集計して記載してください。
3. 「通関業務関係資産」については、専有か共有かにかかわらず通関業務に使用しているものを合算して計上してください。